

# 【資料5】 自己チェックツールの使用方法

平成27年7月9日（木）  
京都社会福祉会館



京都市

# メリット

○様式間で同じ値が入る欄は自動で転記します。

↓ これにより

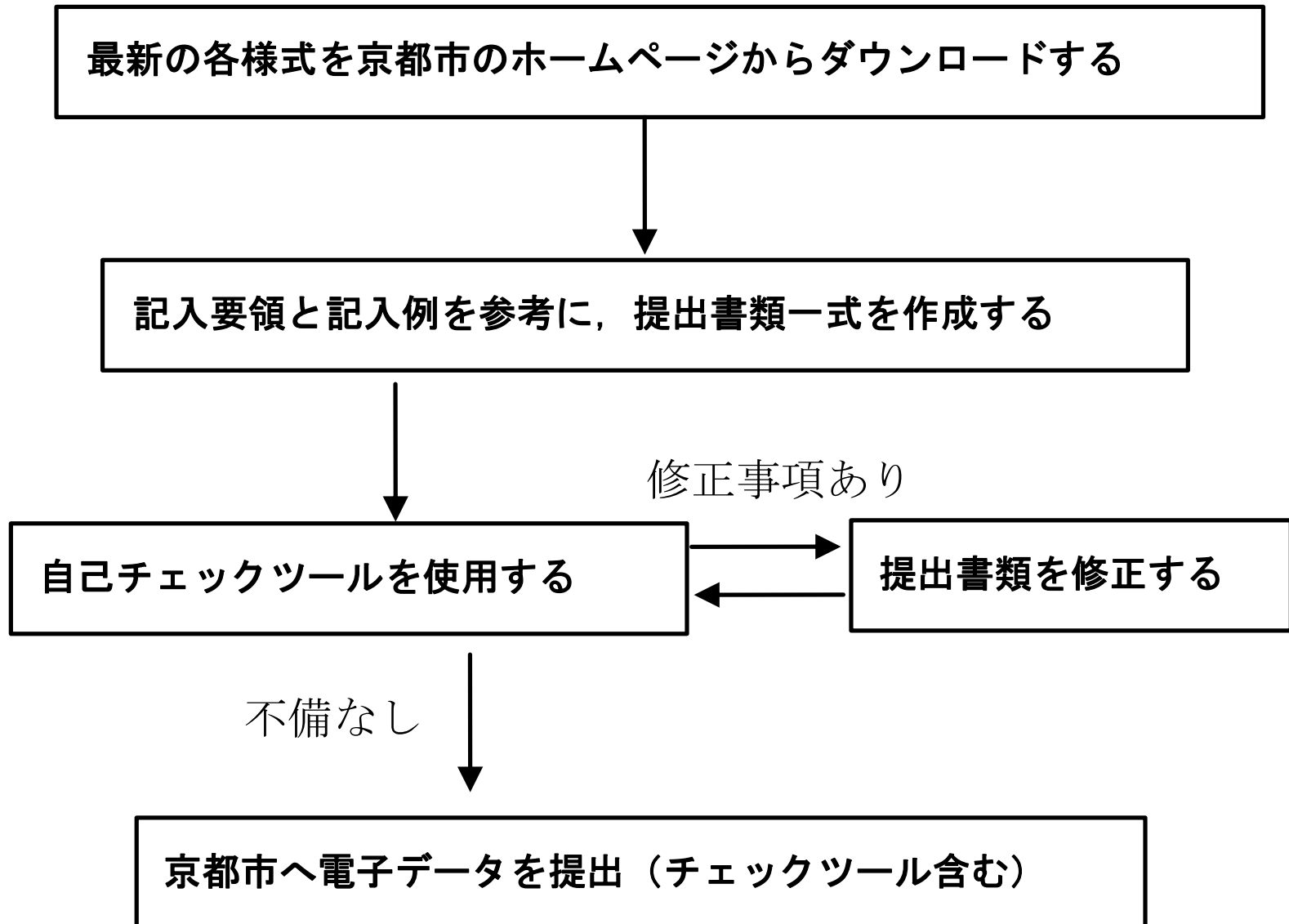
✓ 書類作成時の労力を低減できます。

○入力漏れ等を発見し，記入忘れを防止できます。

↓ これにより

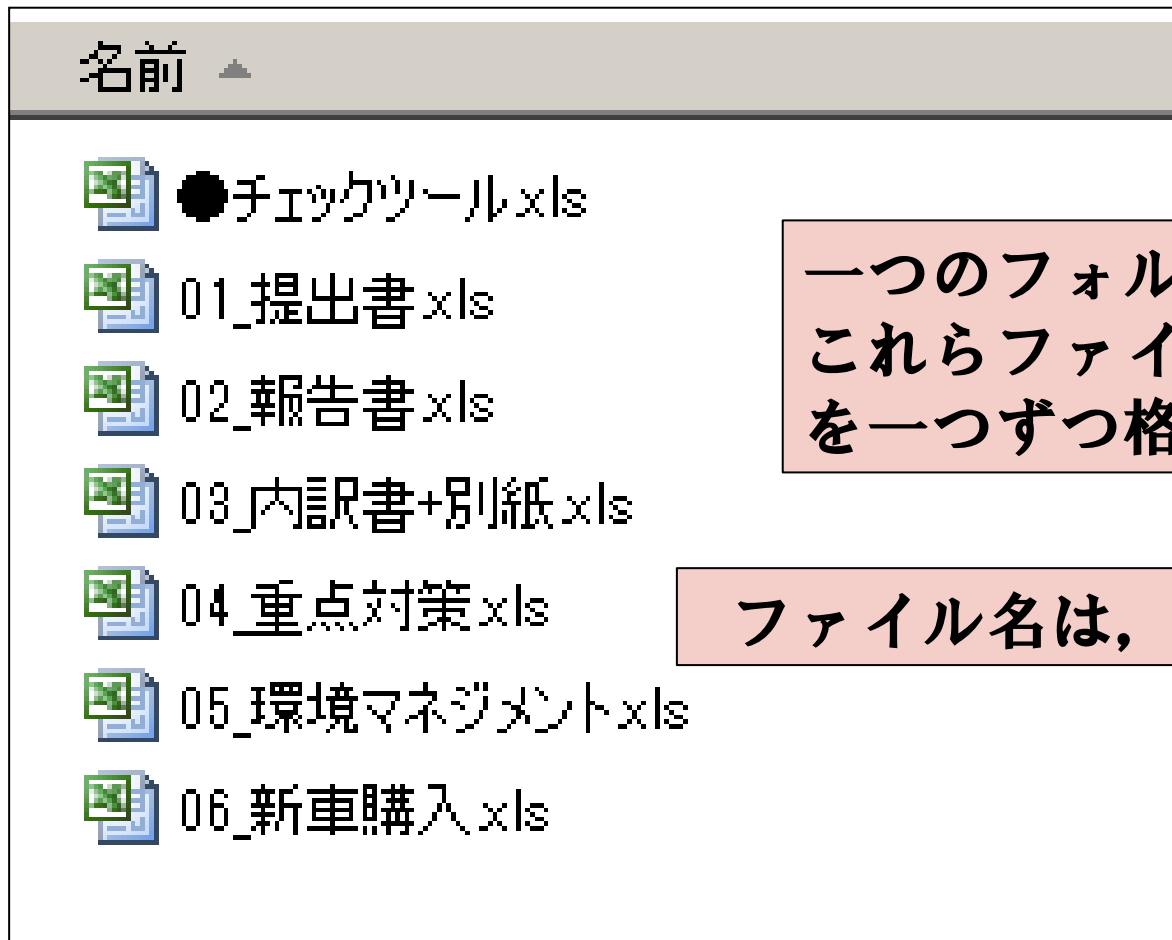
✓ 提出後の京都市との調整回数が減り，  
負荷が軽減されます。

# チェックツールのフロー



## 【使い方 1/4 ファイルの保管場所】

- ファイルを一つのフォルダに揃えます。



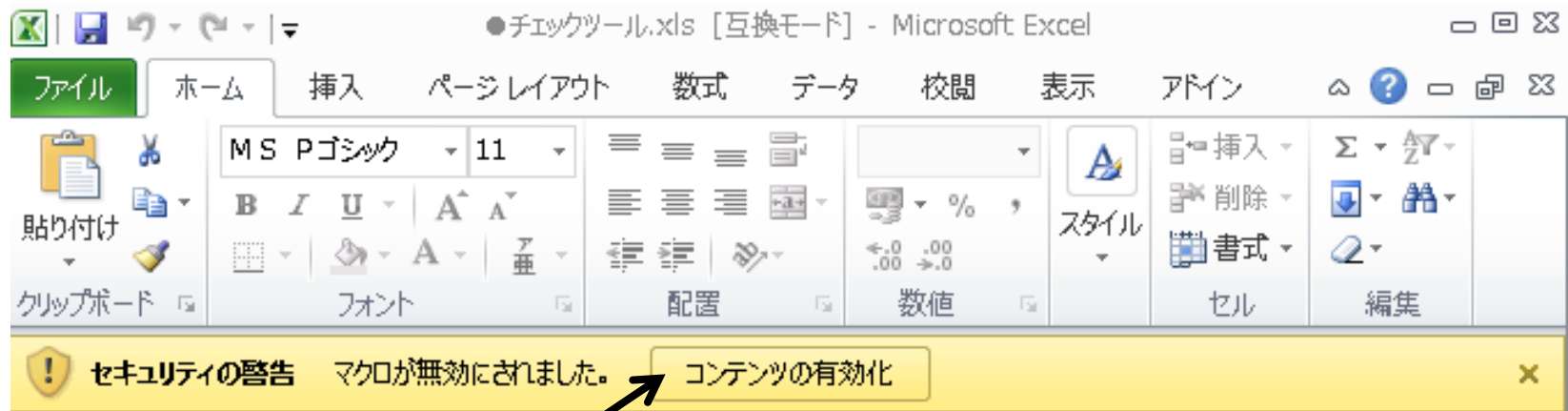
一つのフォルダに、  
これらファイルの確定版  
を一つずつ格納する。

ファイル名は、任意で良い。

## 【使い方 2/4 チェックツール使用の準備】

●チェックツールのファイルを開きます。

**この時の注意！！**



マクロを有効にするため、  
このボタンを押します。

# 【使い方 3/4 ファイルの確認とデータ転記】

●一つ目のボタンを押します。

提出年度							
平成27							
ファイルの存在確認							リセット
種類	ファイル名	存在チェック					
1 提出書	01 提出書.xls					<input type="radio"/>	
2 報告書	02 報告書.xls					<input type="radio"/>	
4 内訳書_単年度	03 内訳書+別紙.xls					<input type="radio"/>	
5 重点対策	04 重点対策.xls					<input type="radio"/>	
7 環境マネジメントシステム導入報	05 環境マネジメント.xls					<input type="radio"/>	
8 新車購入等報告書	06 新車購入.xls					<input type="radio"/>	

ファイルの確認  
・データの転記

報告書への転記							結果
番号	転記元			転記先			
	書類種別	シート名	項目	書類種別	シート名	項目	
1	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第1年度)	二酸化炭素換算 合計	報告書	報告書	温室効果ガスの排出の重 第1年度	<input type="radio"/>
2	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第2年度)	二酸化炭素換算 合計	報告書	報告書	温室効果ガスの排出の重 第2年度	本年度は対象外です。 未記入ですが問題ありません。

ファイルの確認とデータの転記が実施されます。

## 【使い方 4/4 入力データの確認】

● 二つ目のボタンを押します。

33	12	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量評価の対象となる排出の増減率	重点対策	計画書	原単位基準年度	○	
34									
35									
36									
37	入力チェック							入力チェック	
38	書類の種類	シート	大項目	確認事項			結果	対応するセル	内容チェック
39	報告書	報告書		提出年月日			○	M9	
40				住所			○	C11	
41				氏名			○	M11	
42				主たる業種			○	D13	
42				主たる業種					

入力データを確認します。  
○なら、完了です。  
×なら、修正をお願いします。

**使用方法は以上です。**

**それでは、実際の操作をみてみましょう。**